

## 議 事 録

記：埼玉県産業技術総合センター 影山

1. 日 時：平成 25 年 10 月 25 日（金）

2. 場 所：公共交通デザインの変遷について（首都圏デザインネットワークフォーラム及び各県希望者のみ）

鉄道博物館

10:30～12:30

〒330-0852 埼玉県さいたま市大宮区大成町 3 丁目 47 tel 048-722-1221

: デザイン分科会研究成果発表会 13:00（受付）

13:30～17:30

さいたま市盆栽美術館

〒331-0804 埼玉県さいたま市北区土呂町 2-24-3 tel 048-780-2091

3. 主 催：産業技術連携推進会議 ライフサイエンス部会 デザイン分科会

独立行政法人 産業技術総合研究所

埼玉県産業技術総合センター

4. 内容

- 1) 受 付（盆栽美術館 講座室）受付時間は展示の自由見学……………13:00～13:30
- 2) 開 会 …………… 13:30～13:40
- 3) 挨拶 デザイン分科会長 榊谷 幹雄  
埼玉県産業技術総合センター長 牟田口 照恭
- 4) デザイン分科会連絡事項……………13:40 ～13:45  
産業技術連携推進会議 ライフサイエンス部会 宮田なつき  
デザイン分科会長 榊谷 幹雄



埼玉県 牟田口センター長



産技連 宮田分科会担当



榊谷 デザイン分科会長

5) 研究発表会前半（研究及び開発支援事例 4 件）……………13:45～14:45

①食ブランドづくりの実践に関する研究

北海道立総合研究機構 工業試験場 製品技術部

万城目 聡

②介護・健康をテーマとした家庭用椅子の開発

岐阜県生活技術研究所 試験研究部

宮川 成門

③ビジネスマッチングブログの構築・運営に関する研究

ーレスポンス Web デザインへの移行ー

大阪府産業デザインセンター 商業・サービス産業課

川本 誓文

④ユニバーサルデザイン家具・インテリア製品の開発(椅子と机)

徳島県立工業技術センター 生活科学課

中瀬 博幸



北海道



岐阜県



大阪府



徳島県

※休 憩 盆栽美術館施設見学 (30 分間)



6) 研究発表会後半 (研究及び開発支援事例 4 件) ..... 15:55~16:20

①地域の歴史等資源を活用したプロダクトの開発

山梨県工業技術センター デザイン技術部

串田 賢一

②大学生と県内企業のデザインコラボ

ーインターシツプでの製品開発提案 H14~H24ー

静岡県工業技術センター ユニバーサルデザイン科

多々良 哲也

③宮崎における成功するための商品開発とデザイン活用

ー商標・ブランド・デザインコンサルティングー

宮崎県工業技術センター 企画・デザイン部

鳥田 和彦

④フローラルウォーター抽出用陶製蒸留器『らんびき』の製品開発

三重県工業研究所窯業研究室伊賀分室

榭谷 幹雄



山梨県



静岡県



宮崎県



三重県

7) 全体会議質疑応答・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16:20～17:20



①分科会役員について（分科会運営要領の第9条、第10条により）

・平成26年度～27年度のデザイン分科会長として大阪府産業デザインセンターの川本誓文さんが承認。

・副会長は、平成26年度、次期分科会の開催県に依頼。岐阜県工業技術研究所大野尚則さん（平成26年春の分科会まで）長野県工業技術総合センター 宮嶋隆司さん（平成26年秋の分科会（研究発表会）まで）2名を承認。

②『こらぼん』について

・昨年度よりデザイン分科会員の協力を得て制作を進めている。『こらぼん Vol.1.2』については、Vol.1に引き続き、山梨県工業技術センター 串田さんの編集により、PDFファイルで完成。今回のデザイン分科会会場でプロジェクターにて投影された。現在、滋賀県工業技術総合センターの野上さんが管理する分科会 Web ページに掲載。

<http://www.shiga-irc.go.jp/sangiren/design-wiki/>

今後、電子書籍版として配布するか、ウィジェット作成に切り替えるか、または Vol.1 と同じく紙媒体で印刷製本するのかの議論もあってまだ未定。ライフサイエンス部会の副部長でデザイン分科会ご担当の産業技術総合研究所の宮田さんより、こらぼんの意義、製本化するための予算についてのお話もあり、今後、担当者が顔を突き合わせて討議する場も必要であるという意見有り。

一般公開に関してのアイデアやご意見のある方は、該当するブロック幹事まで、ぜひ、ご連絡ください。

- 及川雅稔（北海道総合研究機構） 北海道・東北ブロック幹事
- 榊谷幹雄（三重県工業研究所） 東海・北陸ブロック幹事
- 小堀 誠（神奈川県産業技術センター） 広域関東圏ブロック幹事
- 清水竜朗（福井県工業技術センター） 近畿ブロック幹事
- 橋本晃司（広島県立総合研究所） 中国・四国ブロック幹事
- 川口比呂志（佐賀県工業技術センター） 九州・沖縄ブロック幹事

8) 次期開催県 開催概要説明 岐阜県、長野県・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17:20～17:25



来年26年度の春の分科会担当の岐阜県は岐阜市か高山市のいずれかで開催予定。長野県は担当が松本市になるが、会場は交通の便が良い長野市になるように検討している。

5. 閉会・・ 17:30

平成 25 年度 産業技術連携推進会議 ライフサイエンス部会 第 14 回デザイン分科会 第 7 回研究発表会

出席者名簿

欠席者

N o	機関名	所属	職	氏名	鉄 博	本 会 議	研 究 発 表	支 援 発 表	交 流 会
1	(独)産業技術総合研究所	デジタルヒューマン 工学研究センター	主任研究員	宮田なつき		○			
2	特許庁 総務部	普及支援課	課長補佐	山永 滋		○			
3	経済産業省関東経済産業局	産業部製造産業課	課長補佐	漆畑 正寿		○			
4	経済産業省関東経済産業局	地域経済部地域振興課		佐脇 政孝		○			○
5	(公財)日本デザイン振興会	事業部		鈴木 紗栄		○			○
6	(公益社) 埼玉デザイン協議会		業務執行理事	竹田 良雄		○			
7	(地独)北海道立総合研究機構工業試験場	製品技術部	主任研究員	万城目 聡		○	○		○
8	千葉県産業支援技術研究所	生産技術室	主任上席研究員	岡村 成将	○	○		○	○
9	(地独)東京都立産業技術研究センター	システムデザインセクター	研究員	角坂 麗子	○	○			○
10	(地独)東京都立産業技術研究センター	システムデザインセクター	研究員	森 豊史	○	○			
11	神奈川県産業技術センター	技術支援推進部	商品開発支援質	守谷 貴絵	○	○			○
12	横浜市経済局中小企業振興部 工業技術支援センター		センター長	山内 泉	○	○			○
13	横浜市経済局中小企業振興部 工業技術支援センター		囑託員	浜口 大樹	○	○			
14	山梨県工業技術センター			串田 健一			○		
15	静岡県工業技術研究所	ユニバーサルデザイン科	ユニバーサルデザイン科長	多々良哲也	○	○		○	○
16	長野県工業技術総合センター	人間生活科学部	人間生活科学部長	宮嶋 隆司		○			○
17	長野県工業技術総合センター	地域資源製品開発支援センター	製品開発総合プロデューサー	五味 英紀		○			
18	岐阜県生活技術研究所	試験研究部	専門研究員	宮川 成門		○	○		○
19	三重県工業研究所産業研究所	伊賀分室	主幹研究員兼分室長	榎谷 幹雄	○	○			○
20	京都府中小企業技術センター	応用技術課	主任研究員	松井 洋泰	○	○			○
21	大阪府産業デザインセンター	商業・サービス産業課		川本 誓文		○	○		
22	(地独)鳥取県産業技術センター	産業デザイン科	研究員	亀崎 高志	○	○			○
23	徳島県立工業技術センター	生活科学課	課長	中瀬 博幸	○	○	○		○
24	宮崎県工業技術センター	企画・デザイン部	主任研究員	鳥田 和彦		○		○	○
25	埼玉県産業労働部	産業支援課	産業支援課長	正能 修一		○			
26	埼玉県産業技術総合センター		センター長	牟田口照恭		○			
27	埼玉県産業技術総合センター	事業化支援室	室長	土井 智行		○			○
28	埼玉県産業技術総合センター	事業化支援室製品開発支援担当	担当部長	影山 和則	○	○			○
29	埼玉県産業技術総合センター	事業化支援室製品開発支援担当	専門研究員	唐牛 聖文		○			○
30	埼玉県産業技術総合センター	事業化支援室製品開発支援担当	専門研究員	山川 徹郎		○			○
31	埼玉県産業技術総合センター	事業化支援室製品開発支援担当	主任	常木 裕己		○			○
32	埼玉県産業技術総合センター	事業化支援室製品開発支援担当	主任	本多 春樹	○	○			○